

経営会議の内容

件名	大和駅東側第4地区公益施設管理運営基本計画（案）について
所管部	文化スポーツ部、こども部
日時・場所	平成24年7月24日（火） 10:30～11:20 政策会議室
出席者	市長、副市長、教育長、病院長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、議会事務局長、教育部長、文化振興課長、こども総務課長、図書館長、生涯学習センター長、保育家庭課長、街づくり推進課長、秘書総務課長、財政課長、総合政策課長
提出理由	大和駅東側第4地区公益施設管理運営基本計画（案）を策定するにあたり、その内容について了承を得るため
会議経過	<p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他市の公民が同居している施設において見かけた事例だが、民間が営業している傍ら、公的なスペースのシャッターが閉まっていた、違和感があった。同じ施設内では調和が大切だと思う。 （所管部）現時点で、どのような民間施設が入居するのか未定であるが、調和をとれるよう検討していく。 ・公益施設全体の管理については、市と管理組合の連携が大事になると思うがいかがか。 （所管部）どのような管理形態になるかによるが、重要な検討課題であると認識している。 ・このようなケースについて、共同体の指定管理者で運営している事例は他にあるか。 （所管部）本施設のように多様な機能が複合する施設の事例は少ないが、芸術文化ホールと図書館の複合施設などは比較的事例は多く、共同体の指定管理者の実績もあるため、このような事例を参考としていく。 ・施設の目指す姿である「融合したひとつの施設」とはどのようなものか。 （所管部）一つの施設の中に4つの機能があるというイメージで、施設内が同じコンセプトで統一されていたり、どの職員も同じ知識を持っていたりするということである。ハード的にもその点をしっかり意識し、スペースや動線を配置する。 ・保育の一時預かりを行う時間はどのようにするのか。 （所管部）図書館やホール利用者の一時預かりを考えているので、基本的には開館時間にあわせる考え方である。 ・駐車場の規模はどの程度か。 （所管部）附置義務分70～80台を含め、100台程度を予定している。 ・防災拠点としての機能のイメージはどのようなものか。 （所管部）非常食や災害用機材の備蓄倉庫を設置する。また、帰宅困難者対策の機能を持たせることも想定している。 ・施設名称はどのように選定するのか。 （所管部）市民に愛着を持って欲しいので、公募を考えている。
会議結果	案のとおり、進めていく。